

九州学生会の活動

1. 九州学生会について

九州学生会は、福岡東地区、福岡西地区、佐賀・長崎地区、熊本地区、大分地区、宮崎・鹿児島地区、沖縄地区の大学 17 校および高等専門学校 9 校、計 26 校により構成されている。2013 年度から、委員長校は卒業研究発表講演会担当校 1 校、幹事校は前年度および次年度委員長校 2 校となり、委員長校は学生会運営に 2 年間携わることで、前年度の問題点などを次年度に活かせるようスムーズな引き継ぎを目指している。

九州学生会での主な行事は、総会、顧問会や幹事校会等の会議、見学会等の地区事業、メカライフの世界展、全国学生交流会や研修会への参加、卒業研究発表会があり、中西義孝先生（熊本大学）のご尽力により、2013 年度から大幅に学生会の運営を見直し、会議や地区事業をスリム化することで、学生が主体となって取り組めるシステムに移行中である。

以下、昨年度の九州学生会の主な活動状況を報告する。

2. メカライフの世界展

一般の方々へも機械工学の魅力をアピールするため、2012 年度は、メカライフの世界展を 16 校で実施した

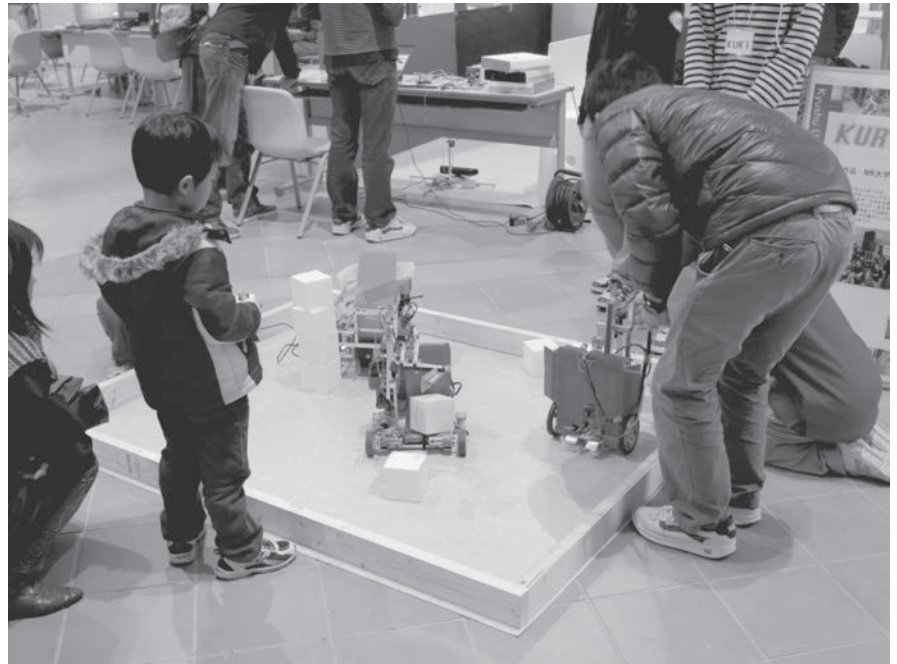


図 1 九州大学で開催された「サイエンスワールド 2012」の様子

(表 1)。図 1 は、九州大学で開催された小中学生向けの体験イベント「サイエンスワールド 2012」の様子である。九州大学でのイベントは、九州大学大学院工学府機械工学専攻の大学院生が中心となり、模型展示、研究活動の一般公開などを実施し、地域の人々に科学への関心を持ってもらうことを目的とし、ロボットの操作や、顕微鏡を用いて金属の組織を観察できるコーナーを充実させ、来場者が実際に体験することで、科学により関心を持ってもらうという企画であった。表 1 に示すように九州地区の各校とも興

味深いテーマを取り上げ、多くの小中学生に参加してもらうことができた。

3. 卒業研究発表講演会

第 44 回九州学生会学生員卒業研究発表講演会が、2013 年 3 月 5 日、6 日に熊本県の阿蘇ファームランドで行われた。5 日に顧問会・総会・懇親会を行い、6 日に講演を行うという宿泊形式とし、学生の積極的な参加を促す企画となった。本年度も学生交流会などを実施し、学生員が積極的に参加できる企画を考案中である。
〔九州大学大学院 工藤 奨〕

表 1 2012 年度九州地区で実施されたメカライフの世界展

メカライフの世界展「ようこそメカワールドへ」	2012.7.26	都城高専	710 (名)
2012 メカワールド in Kagoshima University	2012.8.4	鹿児島大学	180
機械について知ろう！触ろう！	2012.8.5	熊本高専	450
メカライフの世界展 「メカニカルの世界に触れてみよう」	2012.8.9	佐賀大学	80
ロボメカワールド ～ロボット制御技術を応用した機械たち～	2012.10.17～18	北九州高専	650
小さなエネルギーを活かしてみよう	2012.10.20～21	長崎大学・長崎市科学館	400
鹿児島高専文化祭 機械工学科の展示テーマ“水素で動くクルマ”	2012.10.27	鹿児島高専	50
ちびっ子 1 日エンジニアリング 紙飛行機を作って飛行距離コンテストをしよう	2012.10.27	琉球大学	160
メカトピア 2012	2012.11.3	久留米高専	100
夢科学探検	2012.11.3	熊本大学	400
ロボットと遊ぼう	2012.11.4	大分大学	393
エンジンの仕組みや蒸気の力を体験しよう！	2012.11.10	佐世保高専	100
メカライフの世界展	2012.11.18	宮崎大学	150
KSU ロボットプログラミングコンテスト 「秋のロボット運動会」	2012.10.21	九州産業大学	30
サイエンスワールド 2012	2012.11.24～25	九州大学	800
工大祭 “メカニクスポ” ～Mechani-Expo 2012～	2012.11.24～25	九州工業大学	200